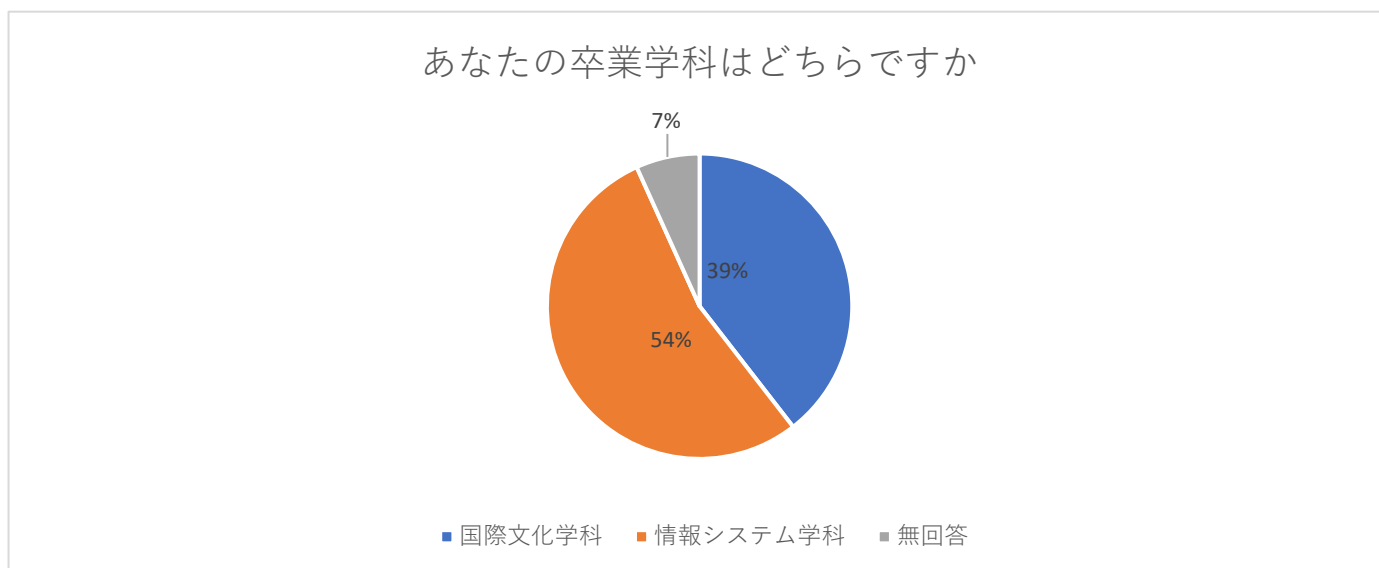


令和元年度 卒業時アンケート

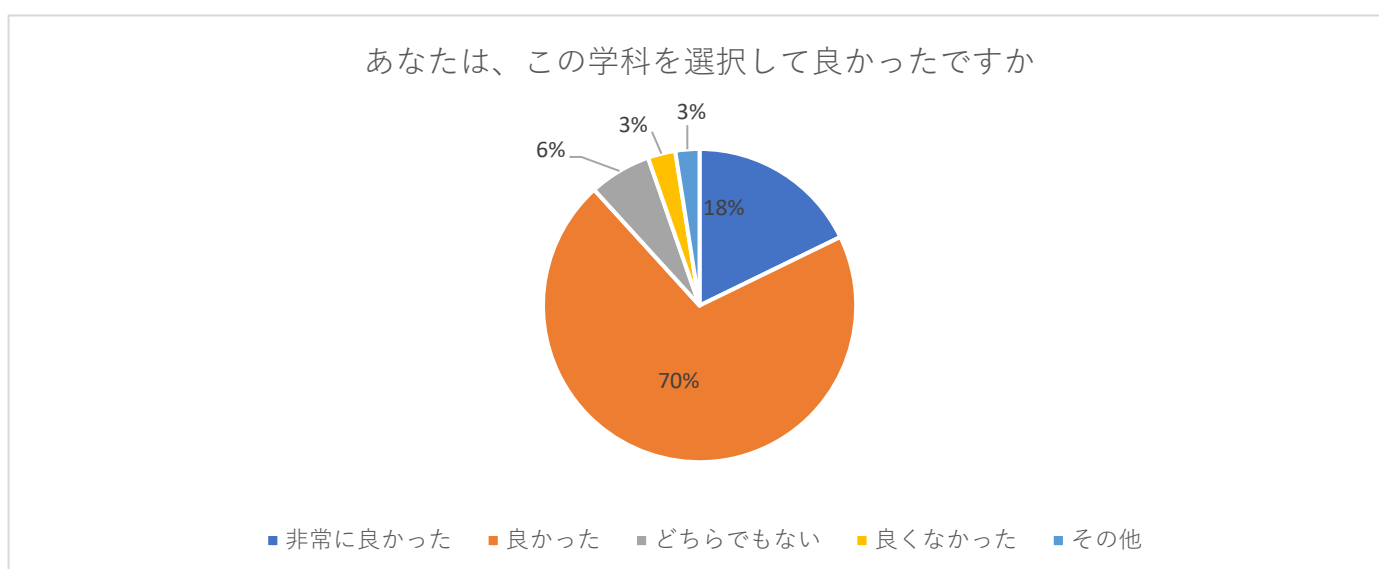
実施期間	令和元年11月20日(水)～令和2年1月10日(金)
対象者	288名 内訳 国際学部 国際文化学科 4年次生(118名) 情報文化学部 情報システム学科 4年次生(170名)
回収数	281名
回収率	97%(小数点以下切捨)
補正後回収率	94%(小数点以下切捨) ※卒業見込者から卒業不可者を除く(8名)

アンケート結果

あなたの卒業学科はどちらですか



あなたは、この学科を選択して良かったですか



学生のうち88%から、所属した学科(学部)を非常に良かった、または良かったと回答があった。アンケート回収率は94%であったことから、学生全体として見ても、良い印象を持っていると言えるのではないか。

新潟国際情報大学で、よく学べたものはなんですか？

1	国際化の理解
2	情報処理演習
3	情報システム
4	英語
5	情報化の理解
6	海外留学・海外研修
7	インターネット
8	経営と組織
9	異文化理解
10	コンピュータと通信

在学時に取得した資格（検定）はありますか？

1	MOS（スペシャリスト）
2	TOEIC
3	実用英語技能検定
4	秘書検定
5	ファイナンシャル・プランニング(FP)技能検定

学生が取得した資格（検定）のランキングでは以上ようになった。複数指標からクロス分析を行うため、同時期に開催している産業界との企業懇談会（例年参加者数400名前後）にて取得したアンケートと比較分析を行うこととする。なお、産業界との企業懇談会におけるアンケート結果は以下の通りであった。

企業懇談会アンケート 集計結果より抜粋

質問 業務に役立つ、または、在学中に取得した方がよい資格・検定

令和元年度実施結果

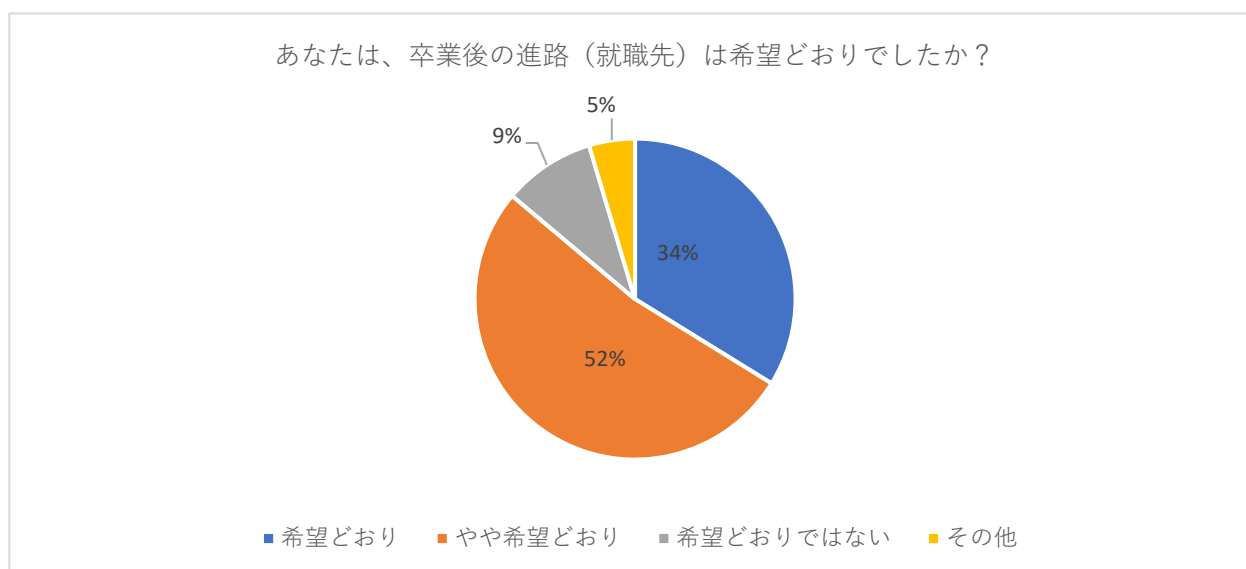
1	基本情報技術者試験
2	日商簿記検定
3	応用情報技術者試験
4	ITパスポート
5	FP技能検定

平成30年度実施結果

1	日商簿記検定
2	TOEIC
3	基本情報技術者試験
4	MOS（スペシャリスト）
5	応用情報技術者試験

資格（検定）の取得において、学生側の目線と企業側の目線でクロス分析を行った。結果、TOEIC、簿記、FP技能、MOS（スペシャリスト）に高いマッチングがあることが分かった。他には、企業側からの要望としてTOEICや実用英語技能検定に代表される英語のスキル、基本・応用情報技術者へのニーズも高い。学生の資格取得と企業側の希望がマッチングすればするほど、学生は就職後により成長を実感し満足出来ることが見込まれることから、学生にはこの分析結果を参考にし、今後の学修に活かしてもらいたい。

あなたの、卒業後の進路（就職先）は希望どおりでしたか？



卒業後の進路（就職先）は希望どおりでしたか（自由記述）

- ・ハウスメーカーに就職できた。内定先というよりキャリアの人によくしてもらったので
- ・自分の能力・アピール不足。自分の意志などの不安定さ
- ・長期間就活した上で納得のいく進路を選ぶことができたから
- ・IT系の企業に進めるため
- ・2年生のころから目をつけていたから
- ・やりたいことができるため
- ・地元で就職できた
- ・自分の望む業種につくことができた
- ・良い就活ができた
- ・入りたい企業に入れた
- ・公務員になれたから
- ・希望した職種がなかったから
- ・自分の興味のある分野の仕事が決まったことはよかった。しかし第一希望の会社ではなかったのでやや希望どおり
- ・なりたいSE入りたい企業に入れたので
- ・キャリア支援課職員の皆さんが真剣に向き合ってくくださったため希望の就職先に行くことができました
- ・第一志望ではないにしろ自分がやってみたいと思える就職先に決まったため
- ・大学で学んだことをいかせる就職先に就職できたから
- ・第一志望の企業だから
- ・大学で学んだことを活かせる職場に就職できた
- ・エンジニアの仕事でコミュニケーション必要とする企業だったから
- ・入りたい企業に入れた
- ・まだ決まっていなため
- ・あまりやりたいこともなかったが、キャリア支援課の方に紹介された企業がとても自分に合っていると思ってよかったです。
- ・本来のやりたい仕事ではなかったが、それは県内のみにしぼって就活したことが原因であるため仕方がなかった。条件的にはとても良いところに就職できたと思う
- ・国際系の道へは行けなかったものの、自分の行きたいと思える会社に就職できたから
- ・金融につくことができた
- ・キャリア支援課の手厚いサポートのおかげ

アンケート実施は令和元年12月であるが、この時点において、希望どおりもしくはやや希望通りの回答が86%であった。本学では学生からの就職相談窓口としてキャリア支援課を設置しており、専門職員が常駐し、応募先の選定サポート、模擬面接、個別ヒアリング等により学生個々に手厚くサポートしている。また、講義科目でもキャリア開発を整備しており、外部講師も招きながら2年次生よりサポートしている。アンケート自由記述欄において、これら取組を肯定的に評価する回答が多々あったことから、学生への就職に対するサポートは充実出来ていると評価出来るのではないかと。